

RIMS 共同研究（公開型）

教育数学の一側面

— 高等教育における数学の多様性と普遍性 —

京都大学数理解析研究所の共同研究事業の一つとして下記のように共同研究（公開型）を催しますので、ご案内申し上げます。

岡本 和夫（大学改革支援・学位授与機構）
蟹江 幸博（元三重大学）

日時：平成 30 年 2 月 13 日（火）13:10～2 月 16 日（金）17:00
会場：京都大学数理解析研究所 420 号室

プログラム

2 月 13 日（火）

13:10-13:45 蟹江 幸博（元三重大学）
研究集会開催にあたって

13:55-14:45 徳山 豪（東北大学）
「数学をどう使うか」をどう教えるべきか。教えない方がよいか
—情報科学とデータ科学の視点から

14:55-15:45 阿部 圭一（元静岡大学）
日本人に対する日本語教育を考える

16:00-17:00 討論（司会：岡本和夫）
討論テーマ 公教育における数学を教育する意味を巡って

2月14日(水)

- 9:30-10:30 亀井 哲治郎（亀書房）
万人のこととしての
—編集者も数学教育を考える
- 10:45-11:45 大島 利雄（城西大学）
大学における数学教育の問題点と工夫
- 13:30-14:15 谷 克彦（数学月間世話人）
数学月間から見た数学教育
- 14:30-15:15 梶原 健司（九州大学 IMI）
マス・フォア・インダストリの理念と現状
- 15:30-17:00 討論（司会：岡本和夫）
討論テーマ 大学教育に於ける数学教育の在り方

2月15日(木)

- 9:30-10:30 小山 透（近代科学社）
数学と日本語
- 10:45-11:45 砂田 利一（明治大学）
求められる統計教育
- 13:30-14:15 北川源四郎（東京大学 数理・情報教育研究センター）
データサイエンスのための人材育成
- 14:30-15:15 樋口知之（情報・システム研究機構 統計数理研究所）
ビッグデータ、AI時代に必要とされる
統計的推論法の習得に必要な数学教育
- 15:30-17:00 討論（司会：岡本和夫）
討論テーマ 「統計・データサイエンス」を見越した基礎からの教育のあり方

2月16日(金)

- 9:30-10:10 前田 吉昭（東北大学 知の創出センター）
数学を活用した異分野研究教育のための人材育成
- 10:30-11:40 河村 央也（青空学園）
高等数学の教育において何を伝えるのか
- 13:30-14:00 清水 勇二（ICU）
数学での教育と学修-一般教育科目の実例を通じて-
- 14:15-15:15 藤原 毅夫（東京大学数理・情報教育研究センター）
非専門家に対する数学基礎教育と数値計算ソフトの導入の可能性
- 15:30-17:00 討論（司会：岡本和夫）
討論テーマ 理科系の大学教育に於ける数学教育の在り方
（数学ヘヴィーユーザ分野からの視点で）